

回答形式	質問番号	選択肢番号	設問案	排除	表示条件 (回答対象)
			<p>本アンケートは、リクルートワークス研究所（（株）リクルートの研究機関）から委託を受け実施しております。</p> <p>&lt;調査目的&gt;                      ・今回のアンケートは、「全国就業実態パネル調査」の一環として、就労状況や労働環境への新型コロナウイルスの影響を把握・分析するために実施します。</p> <p>※「全国就業実態パネル調査」とは・・・リクルートワークス研究所が実施する、生活や働きかたの実態を把握し、一人一人が生き生きと働ける社会づくりのための基礎資料として活用される調査です。                      リクルートワークス研究所：http://www.works-i.com/</p> <p>・今回のご回答結果は、リクルートワークス研究所のみでなく産官学全体で連携し、新型コロナウイルス影響下における就労状況や労働環境の改善施策立案・取り組みを推進していくための有用なデータとして活用させていただきます。</p> <p>設問には、以下の内容が含まれます。                      ・新型コロナウイルス（COVID-19）流行への勤務先の対応状況                      ・新型コロナウイルス（COVID-19）流行による給与や雇用状況の変化                      ・新型コロナウイルス（COVID-19）流行に関するご自身の不安</p> <p>該当の設問には内容により「答えたくない」という選択肢を含み、ご回答いただける質問のみにお答えいただく形となります。</p> <p>なお、ご回答いただいた内容によって、個人が特定されることはありません。                      アンケートの回答はすべて個人が特定できないよう処理をしたうえで使用させていただきます。</p>		
SA	Q1		あなたの性別をお答えください。 (回答は1つ)		
		1	男性		
		2	女性		
NA	Q2		あなたの年齢をお答えください。 (回答は半角数字で入力) ( ) 歳		
SA	Q3		2019年12月時点についていた仕事について、これまでの期間で、転職もしくは退職しましたか。 (回答は1つ)		全員(ALL)
		1	転職した・仕事を辞めて別の仕事に就いた		
		2	退職した（そのあと、仕事に就いていない）		
		3	転職・退職はしていない		
SA	Q4		あなたが12月時点の仕事を辞めた理由は何ですか。 (回答は1つ)		退職者（Q3=1と2） 転職、離職者両方に間 く
		1	コロナウイルス感染症の影響による解雇・廃業（会社都合）		
		2	コロナウイルス感染症の影響により自分から仕事を離職（自己都合）		
		3	コロナウイルス感染症とは関係のない理由	排除	
		4	答えたくない	排除	

回答形式	質問番号	選択肢番号	設問案	排除	表示条件 (回答対象)
SA	Q5		<p>今年の4月一週目時点の仕事における地位、就業の形態を教えてください。2つ以上の就業形態についていた場合は、主な就業形態を教えてください。</p> <p>(回答は1つ)</p> <p>※正社員、パート・アルバイト、派遣社員等就業形態問わず、雇われていた方は、「会社・団体に雇われていた」をお選びください。                      ※自営業主とは、個人経営の商店主、農業主、フリーランス、個人請負などを指します。                      ※内職とは、自宅での賃仕事のことを指します。</p>		全員(ALL)
		1	会社・団体に雇われていた		
		2	会社などの役員		
		3	自営業主 (雇い人あり)		
		4	自営業主 (雇い人なし)		
		5	家族従業者 (飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者)		
		6	内職		
		7	仕事をしていない (どこにも勤めていない)		
SA	Q6		<p>今年の4月一週目時点の仕事について、勤め先での呼称を教えてください。</p> <p>(回答は1つ)</p>		雇用されていた人 (Q5=1)
		1	正規の職員・従業員		
		2	パート・アルバイト		
		3	労働者派遣事業所の派遣社員		
		4	契約社員		
		5	嘱託		
		6	その他 具体的に：		
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの働き方についてお伺いします。                      ※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで (ゴールデンウィークを除く) についてお答えください。</p>		
SA	Q7		<p>この期間に仕事をしましたか。もっともあてはまる状況を1つお選びください。</p> <p>(回答は1つ)</p> <p>※ここで「仕事をしていた」とはこの期間に1時間以上仕事をしていた場合を言います。                      ※仕事とは、収入をとまなう (見込みも含む) 仕事をいい、自家営業 (個人経営の商店や農業など) の手伝いや内職も含めます。                      ※「仕事を休んでいた」とは、雇われていた、もしくは自分で営む事業や仕事があったが、<b>少しも</b>仕事をしなかった場合を言います。                      ※「仕事を探していた (開業準備を含む)」には、以前に求職活動をして、その結果を待っている場合も含めます。</p>		全員(ALL)
		小見出し	<b>(少しも仕事をした場合)</b>		
		1	通常と同じ日数で、仕事をしていた		
		2	コロナウイルス感染症の影響を受けて、通常より少ない日数で、仕事をしていた		
		3	コロナウイルス感染症の影響に関係なく、通常より少ない日数で、仕事をしていた		
		4	コロナウイルス感染症の影響を受けて、通常より多い日数で、仕事をしていた		
		5	コロナウイルス感染症の影響に関係なく、通常より多い日数で、仕事をしていた		
		小見出し	<b>(少しも仕事をしなかった場合)</b>		
		6	コロナウイルス感染症の影響を受けて、仕事を休んでいた		
		7	コロナウイルス感染症の影響に関係なく、(出産・育児、介護、疾病などを理由に) 仕事を休んでいた		
		8	仕事を探していた (開業準備を含む)		
		9	家事・育児をしていた (どこにも勤めていない)		
		10	介護をしていた (どこにも勤めていない)		
		11	その他 (どこにも勤めていない)		
		12	答えたくない		

回答形式	質問番号	選択肢番号	設問案	排除	表示条件 (回答対象)
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの働き方についてお伺いします。</p> <p>※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
NA	Q8		<p>この期間についていた仕事における平均的な1週間の総労働日数と総労働時間はどれくらいでしたか。</p> <p>(回答は半角数字で入力)</p> <p>※残業時間（サービス残業も含む）はカウントし、通勤時間、食事時間、休憩時間は除きます。</p> <p>※回答例：毎日9時から17時まで、休憩1時間で週5日働くと、7×5=35時間です。</p> <p>※アルバイトを2箇所で行っているなど、複数の勤務先で仕事をしている場合は、<b>主な勤務先での仕事時間</b>でお答えください。</p> <p>※「1」日単位、「1」時間単位でお答えください。</p> <p>週に( )日</p> <p>週に 合計で( )時間</p>		Q7=1~7 緊急事態宣言のもとでの就業者（休業者含む）
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの働き方についてお伺いします。</p> <p>※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
NA	Q9		<p>あなたは、この期間にどれくらいテレワークを行っていましたか。</p> <p>テレワークとは、自宅やサテライトオフィス、カフェ・ファミリーレストランのように、職場（自社および客先）以外の場所で働くことを指します。</p> <p>(回答は半角数字で入力)</p> <p>※テレワークを全く行わなかった場合は、「0時間」とお答えください。</p> <p>週に 合計で( ) 時間</p>		Q7=1~7 緊急事態宣言のもとでの就業者（休業者含む）
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの働き方についてお伺いします。</p> <p>※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
SA	Q10		<p>この期間に、1週間あたり「終日」テレワークで勤務した日数は、おおよそどのくらいありましたか。</p> <p>(回答は1つ)</p> <p>1 まったくない（0日）</p> <p>2 1日</p> <p>3 2日</p> <p>4 3日</p> <p>5 4日</p> <p>6 5日かそれ以上</p>		Q7=1~7 緊急事態宣言のもとでの就業者（休業者含む）
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの働き方についてお伺いします。</p> <p>※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
SA	Q11		<p>この期間にテレワークをしなかった人にお伺いします。</p> <p>テレワークをしなかった理由は何ですか。</p> <p>(回答は1つ)</p> <p>1 職場でテレワークが認められていないため</p> <p>2 職場でテレワークが認められているが、対応できない業務のため</p> <p>3 職場でテレワークが認められているが、職場で仕事をしたいため</p>		Q9が0のひとつ=テレワークしていない人、テレワーク時間での分岐、かつQ7が1~5

回答形式	質問番号	選択肢番号	設問案	排除	表示条件 (回答対象)
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの働き方についてお伺いします。                      ※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
SAマトリクス	Q12		<p>この期間における、あなたの仕事に関する以下の項目について、どれくらいあてはまりますか。</p> <p>(回答は1つ)</p> <p>表側 (1) 単調ではなく、様々な仕事を担当した</p> <p>表側 (2) 業務全体を理解して仕事をしていた</p> <p>表側 (3) 社内外の他人に影響を与える仕事に従事していた</p> <p>表側 (4) 自分で仕事のやり方を決めることができた</p> <p>表側 (5) 自分の働きに対する正当な評価を得ていた</p>		Q7=1~5 緊急事態宣言のもとでの就業者
			<p>1 あてはまる</p> <p>2 どちらかというにあてはまる</p> <p>3 どちらともいえない</p> <p>4 どちらかというにあてはまらない</p> <p>5 あてはまらない</p>		
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの働き方についてお伺いします。                      ※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
NA	Q13		<p>この期間、仕事時間の全体を100とした場合に、あなたは以下の項目のそれぞれにどれだけの時間をかけていましたか。（残業時間（サービス残業も含む）は含み、通勤時間、食事時間、休憩時間は除きます）</p> <p>(回答は半角数字で入力)</p> <p>※手待ち時間とは、作業をしているわけではないものの、指示があれば、あるいは仕事しなければならない状況に至った場合には、すぐに作業をすることができるよう待機している時間をいいます（例：上司の決裁や指示待ち、タクシー運転手の客待ち、宅配業務における荷物の到着待ちなど）。</p>		Q7=1~5 緊急事態宣言のもとでの就業者
			<p>1 本来の担当業務で成果と直結している仕事 ( ) %</p> <p>2 周辺的な雑務 ( ) %</p> <p>3 待機や客待ち等の手待ち時間 ( ) %</p> <p>合計 100 %</p>		
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの働き方についてお伺いします。                      ※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
SA	Q14		<p>昨年12月と比較して、この期間中、あなたの仕事の生産性（時間当たりのはかどり具合、効率）は、どのように変化しましたか</p> <p>(回答は1つ)</p> <p>1 とても上昇した</p> <p>2 上昇した</p> <p>3 変化していない</p> <p>4 低下した</p> <p>5 とても低下した</p>		Q7=1~5 緊急事態宣言のもとでの就業者

回答形式	質問番号	選択肢番号	設問案	排除	表示条件 (回答対象)
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの働き方についてお伺いします。                      ※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
SAブルダウン	Q15		<p>この期間の平均的な1日において、以下のことに、どのくらい時間をかけていましたか。</p> <p>※1時間の場合は「1時間0分」、30分の場合は「0時間30分」などと、時間と分、両方をお選びください。</p> <p><b>家事・育児</b></p> <p>1 働いていた日 ( ) 時間 ( ) 分 / 1日あたり</p>		<p>Q7=1~5                      緊急事態宣言のもとでの就業者</p>
SA	Q16		<p>今年の5月の収入は昨年の12月に比べて、どう変化しましたか。あてはまるものをお選びください。</p> <p>(回答は1つ)</p> <p>1 81%以上減った                      2 61~80%減った                      3 41~60%減った                      4 21~40%減った                      5 11~20%減った                      6 ~10%減った                      7 変化なし                      8 ~10%増えた                      9 11~30%増えた                      10 31%以上増えた                      11 給与は支払われなかった                      12 答えたくない</p>		<p>Q7=1~7                      緊急事態宣言のもとでの就業者（休業者含む）</p>
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの働き方についてお伺いします。                      ※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
SAマトリクス	Q17		<p>この期間の、あなたの仕事に関する以下の項目について、どれくらいあてはまりますか。</p> <p>(回答は1つ)</p> <p>表側 (1) 仕事そのものに満足していた                      表側 (2) 職場の人間関係に満足していた                      表側 (3) 仕事を通じて、「成長している」という実感を持っていた                      表側 (4) 今後のキャリアの見通しが開けていた                      表側 (5) 生き生きと働くことができていた</p> <p>1 あてはまる                      2 どちらかというにあてはまる                      3 どちらともいえない                      4 どちらかというにあてはまらない                      5 あてはまらない</p>		<p>Q7=1~7                      緊急事態宣言のもとでの就業者（休業者含む）</p>

回答形式	質問番号	選択肢番号	設問案	排除	表示条件 (回答対象)
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの働き方についてお伺いします。                      ※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
SAマトリクス	Q18		<p>この期間の、あなたの職場について、次のことがどれくらいあてはまりますか。</p> <p>(回答は1つ)</p>		Q7=1~7 緊急事態宣言のもとの就業者（休業者含）
		表側	(1) 処理しきれないほどの仕事であふれていた		
		表側	(2) 性別・年齢・国籍・障がいの有無・雇用形態によって差別を受けた人を見聞きしたことがあった		
		表側	(3) パワハラ・セクハラを受けたという話を見聞きしたことがあった		
		表側	(4) 労働者の利益を代表して交渉してくれる組織がある、あるいは、そのような手段が確保されていた		
		表側	(5) 身体的な怪我を負う人が発生した		
		表側	(6) ストレスによって、精神的に病んでしまう人が発生した		
			1 あてはまる		
			2 どちらかというにあてはまる		
			3 どちらともいえない		
			4 どちらかというにあてはまらない		
			5 あてはまらない		

回答形式	質問番号	選択肢番号	設問案	排除	表示条件 (回答対象)
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの状態についてお伺いします。                      ※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
SA	Q19		この期間の、あなたの生活全般について、どの程度満足していましたか。 (回答は1つ)		全員(ALL)
		1	満足していた		
		2	まあ満足していた		
		3	どちらともいえない		
		4	どちらかといえば不満であった		
		5	不満であった		
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの状態についてお伺いします。                      ※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
SA	Q20		この期間、あなたはご自分の仕事と家庭生活の両立についてストレスを感じましたか。 (回答は1つ)		Q7=1~7 緊急事態宣言のもとでの就業者（休業者含む）
		1	強く感じていた		
		2	感じていた		
		3	少し感じていた		
		4	感じていなかった		
		5	全く感じていなかった		
			<p>緊急事態宣言のもとでのあなたの状態についてお伺いします。                      ※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。</p>		
SAマトリクス	Q21		この期間のあなたの状態についておたずねします。もっともあてはまるものをお選びください。 (回答は1つ)		全員(ALL)
		表側 (1)	頭痛やめまいがする		
		表側 (2)	背中・腰・肩が痛む		
		表側 (3)	動悸や息切れがする		
		表側 (4)	ひどく疲れている		
		表側 (5)	気がはりつめている		
		表側 (6)	ゆううつだ		
		表側 (7)	食欲がない		
		表側 (8)	よく眠れない		
		1	いつもあった		
		2	しばしばあった		
		3	少しあった		
		4	ほとんどなかった		
		5	全くなかった		

回答形式	質問番号	選択肢番号	設問案	排除	表示条件 (回答対象)
			中学生以下のお子様がいる方へ、緊急事態宣言のもとでのお子様の状態についてお伺いします。 ※緊急事態宣言が全国に拡大した4月16日から、一部の地域で解除される5月14日まで（ゴールデンウィークを除く）についてお答えください。		
MA	Q22		この時期のあなたの同居している中学生以下のお子様の状態について、あてはまるものすべてをお選びください。中学生以下のお子様が複数いる場合は、一人でもあてはまれば、お選びください。 (回答はいくつでも)		全員(ALL)
		1	ほとんど自宅にいた		
		2	幼稚園・保育園が休園になった		
		3	学校が休校になった		
		4	預け先が確保できた（保育園・学童など）		
		5	学校でオンライン授業があった		
		6	学習塾で授業を受けた（オンラインを含む）		
		7	あてはまるものはない	排除	
		8	同居している中学生以下の子どもはいない	排除	
			新型コロナウイルス感染症の影響についてお伺いします。		
MA	Q23		新型コロナウイルス感染症の影響をうけて、仕事に関して変化したことについて、あてはまるものをお選びください。 (回答はいくつでも)		全員(ALL)
		小見出し	(就業状態)		
		1	解雇された		
		2	自己都合で退職した		
		3	廃業した		
		小見出し	(働き方)		
		4	職場からテレワークを推奨された		
		5	職場から時差出勤を推奨された		
		6	職場から自宅待機を要請された		
		7	職場から勤務日数・時間の縮小を要請された		
		8	早朝・深夜の勤務が増えた		
		9	勤務時間が柔軟に選べるようになった（フレックスタイムなど）		
		10	副業を始めた		
		11	副業の時間を増やした		
		12	あてはまるものはない	排除	
		13	答えたくない	排除	
			新型コロナウイルス感染症の影響についてお伺いします。		
SA	Q24		新型コロナウイルス感染症の影響をうけて、あなたは、職場から休業の要請をされましたか。 (回答は1つ)		全員(ALL)
		1	要請されて休業した		
		2	要請されたが休業しなかった		
		3	要請されていない		
		4	答えたくない		
			「新型コロナウイルス感染症の影響をうけて休業をした」とお答えの方におうかがいします。		
SA	Q25		休業期間中、あなたは勤め先から休業手当をもらいましたか。 (回答は1つ)		休業要請による休職者 (Q24=1)
		1	受け取った		
		2	受け取っていない		

回答形式	質問番号	選択肢番号	設問案	排他	表示条件 (回答対象)
			新型コロナウイルス感染症の影響についてお伺いします。		
MA	Q26		新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、生活に関して変化したことについて、あてはまるものをお選びください。		全員(ALL)
			(回答はいくつでも)		
		小見出し	(生活関連)		
		1	家族との時間が増えた		
		2	外出を抑えるようになった		
		3	イベント(旅行や冠婚葬祭など)をキャンセルした		
		4	生活をともにしていない人(友人や知り合いなど)との対面でのやりとりが減った		
		5	生活をともにしていない人(友人や知り合いなど)との非対面でのやりとりが増えた		
		6	今後の働き方について考え直した		
		7	食費が増えた		
		8	あてはまるものはない	排他	
			配偶者がいる方へ、緊急事態宣言のもとでの配偶者の状態についてお伺いします。		
MA	Q27		新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、配偶者の働き方・生活に関して変化したことについて、あてはまるものをお選びください。		全員(ALL)
			(回答はいくつでも)		
		小見出し	(就業状態)		
		1	配偶者が解雇された		
		2	配偶者が自己都合で退職した		
		3	配偶者が廃業した		
		小見出し	(働き方)		
		4	配偶者がテレワークをしていた		
		5	配偶者が職場から自宅待機をしていた		
		6	職場から休業を要請された		
		小見出し	(スペース)		
		7	配偶者はいない	排他	
		8	あてはまるものはない	排他	
		9	答えたくない	排他	
MA	Q28		緊急事態宣言が解除された後のあなたの勤め先の方針は以下のどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。		Q7=1~7 緊急事態宣言のもとでの就業者(休業者含む)
			(回答はいくつでも)		
		1	テレワークの推奨の継続		
		2	時差通勤の推奨の継続		
		3	Web会議の普及の継続		
		4	押印の廃止や決裁手続きのデジタル化		
		5	職場に行かないと閲覧できない資料・データのネット上での共有化		
		6	あてはまるものはない	排他	
SA	Q29		今後のあなた自身の雇用について不安を感じていますか。		Q7=1~7 緊急事態宣言のもとでの就業者(休業者含む)
			(回答は1つ)		
		1	かなり不安を感じる		
		2	どちらかと言えば不安を感じる		
		3	どちらかと言えば不安は感じない		
		4	全く不安は感じない		